

公益社団法人 福井県理学療法士会

平成 28 年度 社員総会 議事録

日時：平成 29 年 5 月 21 日（日）10：35～12：15

会場：福井県済生会病院 東館 3 階 大研修室

議長：辻 大樹（木村病院）

副議長：高田 真弓（嶋田病院）

書記：石田 登貴代（福井医療短期大学）

杉下 泰明（福井県立病院）

出席者：136 名 委任状提出：571 名

【第 1 号議案】

平成 28 年度事業報告並びに承認を求める件については、承認が得られた。

自宅会員奈須田鎮男氏より、医療従事者、当会の会員数の増加を実感しており、40 年後医療従事者と理学療法士の姿、今後の理学療法士としてどのようなビジョンがあるか質問があった。それに対し四谷昌嗣会長が、10 年後を見据えて考えている。今後の人材バンクやサロンで働く PT 像もイメージをしているに留まっているとの返答があった。また、新人会員の入会率と入会・退会者の傾向について質問があった。入会率はまた別の機会で報告することとし、退会者の傾向についてはメリットがわからない等の理由がある。会員としてのメリットを模索しているとの返答があった。メリットがよく伝わるように努力してほしいとの意見があった。

福井大学病院嶋田誠一郎氏より、災害対策について、熊本震災時に人的支援要請はあったのか質問があった。災害防災検討委員長蟹本信一郎氏より、県士会からはなかった。北陸では立ち遅れているので今後の活動を検討していくとの返答があった。嶋田氏より、参加の機会があったら、士会として資金援助等をしていけたらいいのではないかとの意見があった。

小澤純一事務局長より、総会資料の送付について、一部会員のところに届くのが遅れたことに対して謝罪があった。

【第 2 号議案】

平成 28 年度決算報告並びに承認を求める件については承認が得られた。質疑なし。

【第 3 号議案】

平成 29 年度事業計画案並びに承認を求める件については、承認が得られた。四谷昌嗣会長より第 33 回東海北陸理学療法学会大会運営委員の募集（300 人）についてアナウンスがあった。ふくい国体準備委員会の山崎孝委員長より、ふくい元気大会（障害者スポーツ大会）のコンディショニングのスタッフ（130 名）の募集案内があった。

質疑については、奈須田鎮男氏より福井県リハビリテーション専門職協議会について、県医師会の動向を見ながら士会活動をしてほしいと要望があった。福井大学病院の嶋田誠一郎氏より叙勲に対する活動について質問があった。四谷会長より、検討するが現時点では規定に達する対象とならないという現状で、今後さらに実績を抑えていく必要があるだろうと返答があった。

【第4号議案】

平成29年度予算案報告並びに承認を求める件については、承認が得られた。質疑はなかった。

拍手多数により承認された。